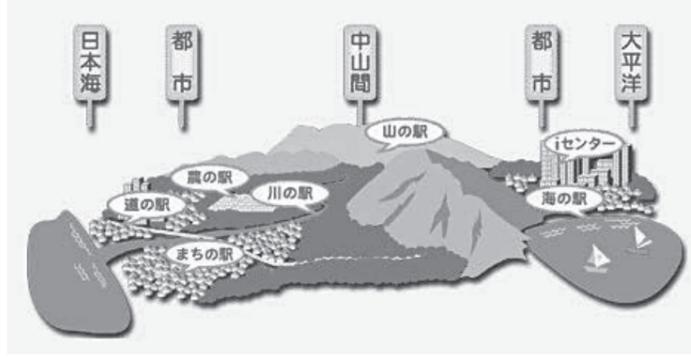


「まちの駅」とは？

まちの駅とは地域住民や来訪者が求める地域情報を提供する機能を備え、人と人の出会いと交流を促進する拠点（駅）の総称をいいます。



【図1】まちの駅の位置づけイメージ

必要なものは？

まちの駅になるためには、以下の4点が必要です。

-  「まちの駅」看板
簡易ステッカーや手づくりのものでもOK
-  まちの案内人(常駐、兼務可)
お店なら店員さん、おもてなしの心で迎えるのが第一
-  トイレ・休憩場所
ちょっと買せるトイレ、腰掛けられる場所
-  地域の情報提供
パンフレットや地図(既存のものでOK)を用意

【図2】まちの駅になるための必要事項

栗夢プラザ設置のコンセプト

まちの「案内人」が地域の情報を丁寧に案内し、誰でも気軽に立ち寄ることができる場所を目指しています。
また、地域の人と来訪者の出会いや交流を通して、町の魅力を知ってもらうことをテーマとしています。



― 商店街の課題と期待すること
かつてはにぎわいのあった駅前商店街も空き店舗が増えてきています。駅前通り商店街協同組合や

― 栗夢プラザ10周年を迎えて
このように多くの人が、「栗夢プラザ」の10周年を祝ってくれたことに感謝しています。これからも、ゆっくり市はもちろん、展示や観光案内、イベントなどを積極的に行っていくので、気軽に足を運んでもらい、町民の皆さんが集うにぎわいのある「栗夢プラザ」にしていきたいと思います。

若い人のアイデアを



まちの駅「栗夢プラザ」
4代目駅長 河合 修一さん

現駅長にインタビュー

栗夢プラザの役員たちも高齢化が進んでいるのが現状です。しかし、地域おこし協力隊が空き店舗にカフェ&バーの開店を予定しているなど、若い人が「商店街に店を持ちたい」と、志を抱いてくれています。
例えば、ギフトカード加盟店会主催の「はじめてのおつかい」のイベントは、商店街の若手と町職員が、アイデアを出し合い続けている、人気のあるイベントです。
これからも、若い人がどんどん商店街を盛り上げようと、関わってほしいと願っています。

9月のイベント

- ◇消費者協会パネル展
9月8日(土)～15日(土)
- ◇救急の日特別講座
9月11日(火) 午前10時半～11時半
- ◇秋まつり「栗夢プラザ催し物」
9月24日(月)～26日(水)
- ◇手打ちそばの日(限定30食)
9月7・14・21・28日(毎週金曜日)

【問い合わせ】

まちの駅「栗夢プラザ」
☎ 5515

町の観光拠点として発展

町内中心部にあるマチの情報発信拠点、「まちの駅『栗夢プラザ』」が10周年を迎えました。
そこで今号では、まちの駅の概要とともに、現駅長にインタビューを行い、今後の商店街の話などを紹介します。

栗夢プラザは、駅前通り商店街協同組合や栗山商工会議所、町などが、町内中心部に開設を企画。同商店街の空き店舗を活用し、平成20年6月にプレオープンを経て、同年7月に本格オープンしました。屋内約200㎡で、コーヒーなどが飲める喫茶スペースを設け、栗山名物の菓子や旬の野菜など特産品販売もしています。
まちの駅とは、無料の観光案内やイベントなどを通して地域活性化につなげようと、NPO地域交流センター(東京都)が設置を推進。平成10年から長野県で設置が始まり、同プラザは平成20年11月に道内で3番目の認定を受けました。現在、まちの駅は道内に8カ所、全国に約1700カ所あります。



約200人の来場があった「ゆっくり市」

同プラザの開設時から続く名物イベントが、夜に手打ちそばやおでん、生ビールなどを飲食しながらピンゴ大会を楽しむ「ゆっくり市」。これまでに71回開催し、8月10日には豪華景品が当たる10周年記念イベントが行われました。また、毎週金曜日には、町内の手打ちそば愛好会による30食限定のそばの提供も人気(3頁下段参照)。同プラザの通算入場者数は平成23年に10万人、平成25年に20万人を突破し、昨年2月に30万人に達しました。



住んでいて安心できる まちづくりのために 避難行動要支援者名簿

【問い合わせ】
町総務課広報・防災・情報グループ ☎ 73-7501

本町では、地震や豪雨などの災害が発生した際、避難時に特に支援を必要とする方の情報を共有するため、避難行動要支援者名簿の作成に取り組んでいます。
この名簿は、南空知消防組合消防署、栗山警察署、民生委員・児童委員、社会福祉協議会、町内会、自治会へ提供し、日ごろからの関係づくりや防災活動に活用されます。
左記の「名簿登録の対象者」に該当し、登録を希望される方はお問い合わせください。
なお、名簿は年に2回更新（次回は11月を予定）し、各関係機関などに情報を提供します。

名簿登録の対象者

- 自宅で生活している方で、施設や病院などに長期入所・入院していない、次のいずれかに該当する方
- ①要介護認定1～5を受けている方
 - ②身体障害者手帳1種1・2級の交付を受けている方
 - ③療育手帳の交付を受けている方
 - ④精神障害者保健福祉手帳1・2級の交付を受けている方
 - ⑤その他支援を必要とする方（一人暮らしの高齢者などで希望する方）

多くの皆様のご参加を 土曜授業

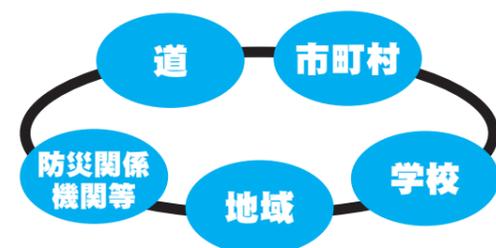
「くりっ子防災教室 兼1日防災学校」

栗山小学校では今年度、北海道から「1日防災学校モデル校」の指定を受けて「くりっ子防災教室兼1日防災学校」を行います。
くりっ子が防災について考えたり、体験したりする活動を自由に見学することができますし、防災に関する講演はどなたでも聞くことができますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

- ◆月日 9月29日(土)
- ◆場所 栗山小学校
- ◆内容(予定)
○午前8時55分～10時20分(体育館)
防災に関する講演
北海道防災アドバイザー
加藤真奈美さん
(グラウンド)
消防初期消火訓練コーナー、学級対抗バケツリレー・はしご者搭乗体験コーナー、防災関連車両展示コーナー



【1日防災学校の効果】



学校・地域・行政の連携による地域防災力の向上が期待されます。

○午前10時25分～11時20分(グラウンド)
高所からの救出訓練・避難実演見学、放水訓練見学など
※雨天の場合は、内容を変更して行います。
【問い合わせ】
町総務課広報・防災・情報グループ ☎ 73-7501
栗山小学校 ☎ 1179

9/9 救急の日

9月9日は「救急の日」
9月9日(日)から9月15日(土)までの1週間は「救急医療週間」です。「救急の日」および「救急医療週間」は、救急医療および救急業務について、皆さんに理解と認識を深めていただき、かつ、救急医療関係者の意識高揚を図るために定められました。

そばにいるあなたが「最初の救急隊」

救急の日特別講座
病気やけがは、いつ起こるかわかりません。家族や身近な人が突然目の前で倒れた時、救命処置を適切に行うことができれば、救える命があります。

救急講習で大切な命を救うためにAED(自動体外式除細動器)の使用法、心肺蘇生法を体験してみませんか?

◇日時 9月11日(火)
午前10時半～11時半
◇場所 まちの駅「栗夢プラザ」

◇内容

救急隊によるAEDの取り扱い、心肺蘇生法、応急処置などの講習

レンタル用AED

消防署では、町内会行事や各種スポーツ大会、イベントなどの開催時に発生した心肺停止傷病者の救命活動に備えるためAEDの貸し出しを行っています。

◇申請方法

申請書(消防署備付)に必要な事項を記入のうえ、消防署まで提出

【問い合わせ】

南空知消防組合消防署
生活安全課
☎ 01150



台風に備えましょう

8月から9月にかけては、1年で最も台風の発生・接近・上陸が多くなる時期となります。台風による災害は、主に暴風・大雨・高潮・高波によるものです。

気象庁では、台風が発生すると台風の位置や強さなどの実況と3日先までの予報、さらに最長5日先までの台風の位置の予報を発表します。テレビやラジオなどで最新の気象情報をチェックして台風接近に備えてください。

台風による災害から身を守るために、次のことに注意しましょう。

【台風が接近する前】
◇避難場所までの経路や危険な場所を家族で確認しておく
◇非常用品や水の確保状態を確認する

◇屋外の植木など飛散しそうなものは、屋内に片付けたり固定したりしておく
◇大雨による浸水や土砂災害、河川の氾濫の危険があるので、低い土地、斜面や川のそばに住んでいる方は早めの避難を検討する
◇高潮による浸水や高波が岸壁を

越えてくるなどの危険があるので、海岸付近にいる方は早めの避難を検討する

【台風が接近して大雨や暴風の影響を受け始めた時】
◇不要な外出は避ける
◇地元市町村から出される避難指示(緊急)や避難勧告、避難準備・高齢者等避難開始などのお知らせに注意する。また、指示などがなくても、自ら危険を感じたら屋内の安全な場所に移動または避難する。

◇アンテナなどの補修のために屋根に登ることは絶対にしない
◇増水した川や高波が打ち寄せる海岸や防波堤には絶対に近づかない

気象庁は、警報・注意報を発表したときには、土砂災害、浸水害、洪水害の危険度を色分けして地図上に示した「危険度分布」を気象庁ホームページで提供しています。

【問い合わせ】
札幌管区気象台気象相談所
☎ 011(611)0170

募
集
中

町民参加の機会を広げるため、各種審議会・委員会などを公募しています

まちづくり審議会・委員会

- 【申込期限】** 9月10日(月) 必着
- 【応募資格】**
町内に在住、在勤または在学されている満18歳以上の方
※3機関以上の町の審議会・委員会などの委員の方は応募できません。
- 【応募方法】**
専用の申込書に必要事項を記入し、下記申込先まで提出
※申込書は下記申込先でお渡しするほか、町ホームページからもダウンロードできます。
※申込書の提出は、郵送、FAX、Eメールいずれかをお願いします。
※申込書は返却しません。
- 【決定方法】** 申込書による書類選考および面談

共通事項

北海道栗山高等学校支援検討委員会委員

栗山高等学校に在学している生徒の資質向上などを目的とした具体的な支援内容を検討するため、次のとおり委員を募集します。

- 【公募人数】** 2人（総委員数12人以内）
【任期】 委嘱のあった日から平成32年3月31日まで（2年間）
【会議など】 年5回程度。ただし、今年度は10月中旬までに4回程度を予定
※この会議は、原則公開です。また、謝礼はありません。

【申込先・問い合わせ】
町教育委員会学校教育グループ
☎72-1117 FAX72-6522 Eメール gakkouyouiku-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

栗山町政策評価委員会

町では、町民が参画する事業評価の仕組みとして「政策評価委員会」を設置し、町民視点に立った主要事業の評価、改善につなげる取り組みを実施しています。町が行っている事業の評価を行っていただく委員を募集します。

- 【公募人数】** 1人（総委員数5人以内）
【任期】 委嘱のあった日から平成32年3月31日まで（2年間）
【会議など】 会議を9月から2月まで計6回程度、平日の夜間に開催を予定（スケジュール）
9月 制度学習、評価対象事業選定および事前学習
10月～12月 評価事業ヒアリングおよび評価、総合判定評価および改善検討
2月 評価結果に基づく新年度予算反映状況の報告
※この会議は、原則公開です。また、会議1回の出席につき4,000円の報酬があります。

【申込先・問い合わせ】
町経営企画課地域政策グループ
☎73-7502 FAX72-3179 Eメール tiikiseisaku-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

ご存じですか？ 民生委員・児童委員 地域の身近な相談役

民生委員・児童委員は、地域に暮らす方々の身近な窓口として、医療や介護の悩み、子育ての不安、経済的困窮その他の暮らしの心配ごとなど、さまざまに相談に応じ、各種サービス関係機関へのパイプ役を担うなど、地域の誰もが安心して安心した生活を送れるよう援助活動を行っています。

栗山町では38人の民生委員・児童委員と2人の主任児童委員が厚生労働大臣より委嘱され活動しています。

何か心配ごとがありましたらお近くの民生委員・児童委員にご相談ください。

ご相談ください！ 暮らしの悩み・困り事

- ◆暮らしに関すること
- ◆住まい・家計の悩みなど
- ◆育児・教育に関すること
- ◆育児・学校生活など
- ◆家族関係に関すること
- ◆扶養・相続など
- ◆在宅支援に関すること
- ◆福祉・介護・施設利用など

こんな活動もしています！

- ◆包丁研ぎ奉仕活動
(ボランティア部会)
- ◆ふれあい菜園づくり
(在宅支援部会)
- ◆児童公園等遊具点検
(児童部会)
- ◆生活福祉資金の活用啓発
(生活向上部会)
- ◆広報紙の発行
(広報部会)



○ 民生委員はどっやっ決めてるの？
△ 地域の推薦を受けて、栗山町民生委員推薦会で候補者を決め、厚生労働大臣が委嘱します。

【問い合わせ】
栗山町民生委員児童委員協議会
事務局（町福祉課内）
☎2222

「生活福祉資金」で生活の立て直しを

金融機関から借り入れできない低所得者世帯、高齢者・障がい者世帯の経済的な自立と生活の安定を図ることを目的とした貸付制度です。貸付資

金の種類によって対象要件が設定されています。詳しくは町社会福祉協議会（☎72-1322）、またはお近くの民生委員・児童委員にご相談ください。

福祉資金 福祉費	
種類	貸付対象
生業経費	生業を営むのに必要な経費
技能習得経費	資格・技能の習得などに必要な経費
住宅経費	住宅の増改築や補修、災害による住宅の修繕などに必要な経費
福祉用具費	福祉機器・用具の購入に必要な経費
障がい者用自動車経費	障がい者用自動車の購入に必要な経費
中国年金追納経費	中国残留邦人などに係る国民年金保険料の追納に必要な経費
療養関係経費	けがや病気の療養などに必要な経費
介護関係経費	介護サービス、障がい者サービスなどを受けるのに必要な経費

教育支援資金	
種類	貸付対象
教育支援金	高等学校、大学などに就学するのに必要な経費
就学支度費	上記学校への入学に際し必要な経費
総合支援資金	
種類	貸付対象
生活支援費	失業や収入の減少により、生活再建までの間に必要な経費
住宅入居費	住宅手当の支給対象者に対する敷金、礼金など住宅の賃貸契約を締結するために必要な経費
一時生活再建費	失業や収入の減少により、生活を再建するために一時的に必要な経費

室蘭線の秋は、おいしさがいっぱい

秋のJR室蘭線沿線は、海の幸に山の幸、ワインに農産物など、今しか味わえないおいしさがいっぱい。ご家族、ご友人と、のんびり、ゆっくりと1日かけて、列車での旅はいかがでしょう。

【問い合わせ】

町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7502



【岩見沢市】 いわみざわ百餅祭り

今年で36回目となる百餅祭り。秋の実に感謝し、五穀豊穡、商売繁盛などを祈願するお祭り。世界一の大白と杵でつく餅つきは圧巻です。

【日程】 9月15日(土) ~ 17日(月・祝)

【問い合わせ】 実行委員会 ☎ 0126-22-3470

※9月16日(日)のみ、JRヘルシーウォーキング(注1)を開催します。



【栗山町】 くりやま味覚まつり

栗山天満宮例大祭と同時開催。くりやまグルメが堪能できます。

【日程】 9月24日(月・祝) ~ 26日(水)
【問い合わせ】 ☎ 72-1278



【由仁町】 南空知うまいっしょ祭り

南空知の美味しいものがゆにガーデンに集結

【日程】 10月13日(土)・14日(日)
【問い合わせ】 ゆにガーデン ☎ 82-2001



【安平町】

早来駅に併設の安平町物産館では、農畜産製品や大人気の“かしわの卵”などを販売。

【問い合わせ】 ☎ 0145-22-2992

(注1) JRヘルシーウォーキング

JR北海道では、電車に乗って開催駅まで行き、そこから既定のコースをウォーキングすることでポイントが付き、貯めたポイントでプレゼントがもらえるイベントを開催中です。開催日や場所など、詳しくはJR北海道のホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 JRヘルシーウォーキング事務局 ☎ 011-219-8641

【苫小牧市】 たるまえサンフェスティバル

樽前山の麓で、バーベキューを満喫!

【日程】 9月15日(土)・16日(日)
【問い合わせ】 実行委員会 ☎ 0144-34-7050



苫小牧漁港ホッキまつり

水揚げ量日本一を誇る苫小牧のホッキ。ホッキまつりでは、ホッキや海産物の特売など、多くの人でにぎわいます。

【日程】 10月21日(日)
※JRヘルシーウォーキング(注1)も開催します。
【問い合わせ】 実行委員会 ☎ 0144-35-0111



7月27日 ~ 29日

「第9回なまらうまいっしょ! グランプリ」で優勝!



北海道179市町村応援大使の連動企画として、7月27日から29日までの3日間、札幌ドームオープンテラスで開催された「第9回なまらうまいっしょ! グランプリ」で栗山町の「くりやまコロッケ」(北海道三富屋)がグランプリに輝きました!

グランプリは、来場者の投票で決定し、最終日の29日、試合前に行われたセレモニーでは同大会委員長の栗山英樹監督からトロフィーと記念品の王冠が贈られました。



8月6日 サマーベースボールフェスティバル開催

8月6日「サマーベースボールフェスティバル」が栗山町民球場で開催されました。

「サマーベースボールフェスティバル」は、北海道日本ハムファイターズ誕生15thプロジェクトの一つとして、野球を通して地域活性化に貢献しようと初めて企画された事業です。8月3日からの4日間、空知の4市町(三笠市・夕張市・岩見沢市・栗山町)で、イースタン・リーグ公式戦などが行われました。

栗山町では、ファイターズ・ファーム(2軍)と北海道社会人・大学選抜の試合が行われました。町内外から訪れた2,065人には応援大使グッズが配布され、野球観戦はもちろん、選手との交流や会場内のフードパークで提供されていた本格的なイタリアンなどを楽しんでいました。

試合の結果は、ファイターズ・ファーム(2軍)が最終回に逆転し、サヨナラ勝利を飾りました。

試合終了後、選手が控室から移動する際は、清宮選手をはじめとする、ファイターズ選手の登場を待っていた多くのファンが大歓声で迎え、バスへ乗り込む選手を見送っていました。

【問い合わせ】

町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7502

